

## 第 7 3 回国民体育大会 開・閉会式会場選定

第 7 3 回国民体育大会 開・閉会式会場は、福井市「福井県営陸上競技場」とする。

### (主な選定理由)

- 福井県営陸上競技場は、収容人員 17,000 人の県内で最大規模の競技施設であり、また、福井県営体育館が隣接しているため、荒天時の対応が容易である。
- 同競技場では陸上競技の開催を予定しており、大型液晶表示や照明灯など大型仮設物が共有でき、施設整備の面で効率性が高い。
- 同競技場は、福井運動公園内にあり、総合受付や休憩所等が設置できる十分なオープンスペースが確保できる。
- 同競技場は、県都福井市の中心部に極めて近く、バスや鉄道等の公共交通、高速道路や国道等の道路交通といった交通アクセスが良好であり、参加者の輸送対策が講じやすい。
- 同競技場の所在する福井市は、宿泊受入れ能力が県内で最も多く、周辺市町も含めて、参加者の宿泊受入れが可能である。
- 会場地となる福井市は、県内最大の市であり、開・閉会式開催に必要となる多くのボランティアが集まりやすい。また、同競技場における開・閉会式開催に理解を得ており、今後の開催準備への協力が期待できる。
- 同競技場は、昭和 43 年福井国体時の開・閉会式会場であり、当時の開催ノウハウを活かせる。また、県内の競技施設のシンボルとして広く県民に浸透しており、県民の理解が得られる。